使用残りの薬液が生じないように調製し、使いきる。空容器は圃 場などに放置せず、3回以上水洗し、適切に処理する。洗浄水は タンクに入れる

製造場 バイエル社 フランクフルト工場

ドイツ国 フランクフルト(マイン)市へキスト区

小分製造場 株式会社サンエイム 武雄B工場

佐賀県武雄市若木町大字川古武雄工業団地内

- ●飲めません。●有効年月内に使用する
- ●体調の悪いとき、妊娠中、飲酒後等は取り扱いおよび作業をしない

最終有効年月 (西暦下2桁)



△エスプラネード[®] ライト フロアブル

除草剤

農林水産省登録 第24259号

インダジフラム水和剤 除草剤分類 29

登録商標 第5611751号

イネ科から広葉まで 雑草を除去



1 化入

販売 エンバイロサイエンスジャパン株式会社 本社 東京都千代田区大手町1-6-1



ラベルをよく読む。記載以外には使用しない。小児の手の届く所には置かない。

性状 類白色水和性粘稠懸濁液体

成分 インダジフラム……7.4%

N-[(1R.2S)-2.3-ジヒドロ-2.6-ジメチル-1H-インデン-1-イル]-6-[(1RS)-1-フルオロエチル]-1.3.5-トリアジン-

/ N-[(1R,2S)-2,3-ジヒドロ-2,6-ジメチル-1H-インデン-1-イル]-6-[(1R)-1-フルオロエチル]-1,3,5-トリアジン- \

N-[(1R,2S)-2,3-ジヒドロ-2,6-ジメチル-1H-インデン-1-イル]-6-[(1S)-1-フルオロエチル]-1,3,5-トリアジン-2.4-ジアミン……0.4 %以下

水、界面活性削等......92.6%

適用雑草と使用方法

作物名	適用	適用	使用時期	使用量		使用方法	総使用
11 12 1	場所	雑草名		薬量	希釈水量	12/13/3/14	回数*
樹木等	公庭堤駐道運宅の鉄園園と車路動地り道場 場 面等	一年生雑草	雑草 発生前	0.1~0.2 ml/m²	25~300 ml/m²	植栽地を除く 樹木等の 周辺地に 全面土壌散布	20

*印は本剤およびその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す

① 効果・薬害等の注意

- 使用前に容器をよく振る(分離)
- 一年生雑草の発生前に有効なので、時期を失しないように均一に散布する
- 既に雑草が発生している場合には茎葉処理型除草剤と組み合わせて使用する
- 激しい降雨の予想される場合は使用を控える
- 散布液の飛散、流出による有用作物への薬害に注意する
- 使用量、使用時期、使用方法を守る。特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関 係機関の指導を受けることが望ましい

★安全使用上の注意



- 誤飲に注意
- 眼に入らないよう注意。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受 ける(弱い刺激性)
- 散布時は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。作業後 は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをする
- 公園、堤とう等で使用する場合、散布区域に縄囲いや立て札をたて、散布中 および散布後(最小限その当日)に関係者以外は立ち入らせない。小児、人畜な どに留意する

保管……密栓し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷涼な所。使用残りの薬剤は必ず安全 な場所に保管

IP867348851